

# 北海道フットサルリーグ 2025年度 第9回ブロックリーグ決勝大会 開催要項

1. 主 旨 北海道各地区におけるフットサル競技のレベルアップを図るとともに、次年度の北海道フットサルリーグへ参入するチームを決定することを目的とする。
2. 名 称 北海道フットサルリーグ 2025年度 第9回ブロックリーグ決勝大会
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会・一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 主 管 一般社団法人北海道フットサル連盟
5. 後 援 北海道教育委員会・公益財団法人北海道スポーツ協会
6. 期 日・会 場 2026年2月28日(土)～3月1日(日)  
北海きたえーるサブアリーナ  
札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1 TEL: 011-820-1703
7. 参 加 資 格
  - (1) 本年度(公財)日本サッカー協会(以下「JFA」という)のフットサル1種登録を完了し、道内に所在地を有している16歳以上(ただし、高等学校在学中の選手はこの年齢制限を適用しない。)の選手により構成されたチームであること。ただし、高校生単独チームは不可とする。なお、チームの監督は、チームを掌握し、責任を負うことのできる20歳以上の者であること。
  - (2) JFAに承諾を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は第2種年代のみとし、第1種年代の選手は適用対象外とする。
  - (3) 出場チームの選手は、各ブロックリーグの当該年度における当該チームの最終試合日時点でチームに所属し、リーグに登録している選手のみ大会エントリーすることができる。それ以外の選手の追加登録は認められない。
  - (4) 選手は、フリーグ、地域フットサルリーグ、フットサルブロックリーグ、フットサルブロックリーグにつながる地区フットサルリーグにおいて、他のチームで参加していないこと。
  - (5) 外国籍選手は1チームあたり4名まで登録でき、1試合2名まで出場できる。
  - (6) 所属地区サッカー協会長の承認を得たチームとする。
  - (7) (公財)北海道サッカー協会(以下、「HKFA」という。)フットサル大会登録料を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
  - (8) 当該年度の(一社)北海道フットサル連盟(以下、「HFF」という。)に加盟したチーム。(HFFのフットサル登録料の振込完了を以って加盟したチームとする。)
8. 参 加 チーム  
およびその数
  - (1) 本年度の各ブロックリーグの順位が1位のチームは、参加すること。
  - (2) 各ブロックリーグの参加チーム数が8チームを超える場合は、上位2チームがブロックリーグ決勝大会の参加資格を得るものとする。
9. 大 会 形 式
  - (1) 出場チーム数が5チームまでの場合は、総当たりのリーグ戦を行う。6チーム以上の場合は2グループに分け、予選リーグを行う。
  - (2) リーグ戦の順位は、勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
    - ① 当該チーム内の対戦成績
    - ② 当該チーム内の得失点差
    - ③ 当該チーム内の総得点数
    - ④ グループ内での総得失点差
    - ⑤ グループ内での総得点差
    - ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
      - (ア) 警告1回 1ポイント
      - (イ) 警告2回による退場1回 3ポイント
      - (ウ) 退場1回 3ポイント
      - (エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント
    - ⑦ リーグ戦終了後、各チーム3名によるPK戦で決定する。

10. 競技規則  
11. 競技会規定

大会実施年度のフットサル競技規則による。

以下の項目については、本大会の規定を定める。

- (1) 試合球は、ミカサ製検定球(FS450E-BK)4号ボールとする。
- (2) 競技者の数
  - ・競技者の数:5名
  - ・交代要員の数:9名以内とする。
  - ・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2名以内
- (3) ベンチに入ることのできる人数は14名以内(交代要員9名、役員5名以内(ただし、通訳が試合に登録されている場合は、6名以内とする。))とする。
- (4) 試合開始時に競技規則に定める試合成立の選手数に満たない場合は、棄権試合とし、0対5とする。
- (5) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (6) ユニフォーム
  - ① フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。
  - ② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
  - ③ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
  - ④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
  - ⑤ ゴールキーパーが怪我や退場処分等の突発的な諸事情により、交代要員のゴールキーパーが不在でかつ準備が整っていない場合に限り、主審の判断により、ゴールキーパーのユニフォームを前述以外のユニフォームで代用することができる。
  - ⑥ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。ユニフォーム生地に着用する番号等を掲示(以下、「貼り番」という。)することは原則認めないが、下記⑦及び⑧の場合に限り認める。
  - ⑦ 貼り番する場合に、事前に登録されたユニフォームの主たる部分色と同色布地を使用し、四辺が縫い合わされていること。掲示される番号についても事前に登録されたユニフォームに取り付けられた番号色と同色にて掲示するものとする。  
尚、登録されたユニフォームの主たる部分色が複数色(縦縞・横縞等)である場合は大会運営委員会の判断及び決定に従うものとする。
  - ⑧ 上記⑦について緊急性を要する事情、または突発的な事情により急遽、対応しなければならない事情(貼り番を白布地・黒番号等とする使用)が生じた時は、会場運営責任者の承諾を得た場合のみ上記⑦の適用を除外とすることができる。その際は、会場運営責任者に確認する。会場運営責任者は事後に大会運営委員長に届出すること。
  - ⑨ ユニフォームへの広告表示については、JFAの承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
  - ⑩ その他、ユニフォームに関する事項については、JFAユニフォーム規程に則る。

- (7) 靴: キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない)。ただし、ノンマーキングシューズは靴底が着色されたものでも施設が許可をしている場合は、着用可能とする。なお、チーム役員にも適用する。
- (8) ビブス: 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (9) 試合時間: 30分間(各ピリオド15分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは7分間(1P終了から2P開始前まで)とする。ただし、参加チーム数により、調整する場合がある。
- (10) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)  
リーグ戦は、引き分けとする。
12. 昇 格
- (1) 来シーズンの北海道フットサルリーグへの昇格は1チームとし、入替戦を実施せず、本大会1位のチームが昇格・参入する権利を有する。本大会1位のチームが参入しない場合は、本大会2位のチームが昇格・参入する権利を有する。  
なお、次年度の北海道フットサルリーグへの参入権を取得した本大会の上位2チームは、本大会終了後5日以内に北海道フットサルリーグ運営委員会に対して参入意思をE-mailにて通知しなければならない。
- (2) 参入権を有したチームが北海道フットサルリーグへの参入権を行使しない(参入辞退の)場合でも、本大会の順位により、3位以下のチームを繰り上げて参入権を付与しない。  
なお、昇格するチームは、北海道フットサルリーグ運営委員会およびHKFAフットサル委員会が承認するものとする。
13. 懲 罰
- (1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。
- (2) 各ブロックリーグは、懲罰規程上の同一競技会とみなし、各ブロックリーグ終了時点で 未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (3) 本大会において退場を命じられた選手等は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (4) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手等は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (5) 前項により出場停止処分を受けたとき、また、本大会の終了時に、警告の累積は消滅する。
- (6) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (7) 本大会の大会規律委員会は、出場停止処分2試合までの懲罰問題を処理する。
- (8) 大会規律委員会の委員長は、本大会の競技委員長とし、委員は2名以上で構成すること。
- (9) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。
14. 参 加 料 等
15. 参 加 申 込
- 参加料 48,000円(消費税10%込)
- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手24名、役員5名とする。
- (2) 参加申込は、所定の書式(下記7)申込先(A)に記載の a~e )を下記(6)の期日までに申込先(A)の所属地区サッカー協会宛てにE-mailで送付すること。チームから提出された書式 a~e は所属地区サッカー協会を通じて、申込先(B)および(C)に送付される。  
※チームは事前に所属地区サッカー協会の申込みアドレスを確認すること。
- (3) 参加料 48,000円(消費税込)は、申込みと同時に申込先(C)へ納入すること。  
※必ずチーム名で振込をお願いします。
- (4) ユニフォームに広告の掲示があるチームは、申込締切日までにJFAから受領した

e ユニフォーム広告掲示回答書写しを提出すること。当該書式の写しが無い場合(申請中含む)は、今年度のユニフォーム広告掲示申請書と振込明細書写しを申込先(A)の所属地区サッカー協会宛てに E-mail で送付すること。  
各チームにおける本大会の初戦の4日前までに回答書の提出がない場合は当該ユニフォームの着用を認めない。ただし、該広告部分をユニフォームと同色の布等により四辺を縫い付けて覆った場合は着用を認める。

(5) 選手が高校生の場合は、親権者の承認印のある親権者同意書を(B)に送付すること。なお、2025年度中に提出済みの場合は不要。

(6) 申込締切日 2026年2月12日(木) 15:00必着

(7) 申込先 (A) 所属地区サッカー協会事務局

a 参加申込書(E-mail)

※選手およびチームの登録番号を必ず記載のこと。

b ユニフォームカラー報告用紙(E-mail)

※1 ユニフォーム正副、裏表の写真貼付のこと。

※2 デザイン画は不可。

c プライバシーポリシー同意書(E-mail)

d 懲罰処分についてのアンケート(E-mail)

e ユニフォーム広告掲示回答書写し

申込先 (B) (公財)北海道サッカー協会

〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41

北海道フットボールセンター 内

TEL:011-825-1100 FAX :011-825-1101

・親権者同意書(郵送)※チーム対応

申込先 (C) (一社)北海道フットサル連盟

〒062-0003 札幌市豊平区美園3条7丁目2番8号

パレス松園 110号

TEL:011-827-7638 FAX:011-827-9738

E-mail:entry-hff@futsal.jp

・ブロックリーグ結果(E-mail) ※申込先(A)が対応

・参加料 48,000円(消費税込)

・大会参加料振込口座

北洋銀行南郷通支店 (普)3912478

(一社)北海道フットサル連盟会長

北林 剛(キタバヤシ ツヨシ)

16. 組 合 せ 組合せは、(公財)北海道サッカー協会(以下、「HKFA」という)フットサル委員会において抽選し決定する。なお、組合せ結果はHKFAの公式ホームページにて確認すること。<https://www.hfa-dream.or.jp/> (大会情報・フットサル)

17. 審判およびオフィシャル (1) 主審、第2審判、第3審判、タイムキーパーはHKFA審判委員会から派遣を行う。  
(2) 各チームから審判員は、帯同しないものとする。  
(3) 各チームは、割り当てられた試合のオフィシャル(ボールパーソン)を4名(各チーム2名)選任し、当該試合の任務を行なうこと。

18. 監 督 会 議 (1) 日 時 : 2026年2月25日(水) 午後7時30分から

(2) 会 場 : WEB 会議方式

19. 開 閉 会 式 行わない。

20. 負傷および事故の責任 (1) 大会期間中の負傷および事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師および救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。

(2) 選手はスポーツ安全保険またはそれに準じた保険(物損等損害賠償が対象となるもの)に加入していること。

(3) 競技の如何を問わずチームの行為に起因して施設や用具を破損した場合は、当該チームがその実費を弁償すること。

21. そ の 他 (1) マッチコーディネーションミーティング(MCM)は実施しないが、試合開始50分前にユニフォーム合わせを実施する。

- (2) ユニフォームは、事前にHKFA審判委員会において参加申込時の写真により確認し組合せを決定するが、再確認のためユニフォーム合わせを実施する。
- (3) ユニフォーム合わせには、会場運営責任者、審判員、各チームスタッフが出席すること。
- (4) メンバー提出用紙は、ユニフォーム合わせの際に提出すること。
- (5) 各チームの登録選手は、原則としてJFA発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。  
※選手証とは、JFA Web登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものである。選手証は、必要がある場合は提示しなければならない。
- (6) チームの監督は、監督会議の出席および各試合ともベンチに入ることを義務付ける。ただし、やむを得ず、監督会議に出席することが出来ない場合、または試合のベンチ入りが出来ない場合は、速やかに所属地区サッカー協会を通じてE-mailによりHKFA事務局に理由および代理出席者(参加申込書記載の役員から)氏名を届け出ること。また、不測の事態等のやむを得ない事情により監督が試合当日に欠席する場合は、電話等で会場運営責任者に連絡すること。会場運営責任者は事後に大会運営委員長に報告すること。
  - ① 監督会議を無断欠席した場合は、大会規律委員会にて処分を協議する。
  - ② 試合当日に無断欠席した場合は、当該試合は棄権試合とする。
- (7) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
- (8) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (9) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。スポーツドリンクを摂取する場合は主管の指示に従うこと。
- (10) 本大会にあたっては、以下通知の通りとする。『新型コロナウイルスの5類感染症移行に伴う今後のHKFA主催事業について(通知)』  
<https://www.hfa-dream.or.jp/wp-content/uploads/2024/03/HKFACOV19Category5Update.pdf>
- (11) 組み合わせ決定後に参加者が参加を辞退した場合、既に支払われた参加料については返却しないこととする。
- (12) 本開催要項に記載のない事項については、HKFAフットサル委員会および大会運営委員会にて決定する。

以上